

障害者施策の見直し及び転換に関するアンケート調査 結果概要

障害者施策の見直し及び転換により影響を受ける方について、生活状況や障害福祉サービスの利用状況等を把握するためにアンケート調査を行ったもの。

1 アンケート調査の概要

(1) 集計対象期間

令和6年7月31日(水)～11月30日(土)まで

(2) 対象者

令和6年7月31日時点における、市重度障害者等福祉手当及び重度障害者医療費助成の対象者(24,172人)

(3) 有効回答数

1,188件

※アンケート回答者にアンケート用紙を同封した人以外も含まれるため、厳密な回答率は不明

回答件数及び参考回答率

回答方法	有効回答数(件)	対象者数(人)	回答率(%)
アンケート用紙	688	2,397(※1)	28.7
電話(コールセンター) インターネット	500		—
計	1,188	24,172	4.9

(※1) アンケート用紙を無作為に同封した人(対象者の約10%)

(※2) アンケート用紙を同封していない人

2 アンケート結果

別紙集計表のとおり

障害者施策の見直し及び転換に関するアンケート調査結果 集計表

(有効回答数：1,188)

※問2.4.6.8.10の最右欄については、(複数回答可)となっていることから、右上回答件数に対して何名の方が各選択肢を選択したか、その選択率を表示しております。

問1. この調査票に記入していただくのはどなたですか。 /1,188

選択肢	回答数	割合
1. 本人記入	849	71.5%
2. 本人の意見を聞いて、家族や介助者や施設職員などが記入	161	13.6%
3. 本人の意見を確認することが難しいので、家族や介助者や施設職員などが記入	141	11.9%
4. その他	7	0.6%
未回答	30	2.5%

問2. 今後の市の取組の中で、特に力を入れてほしいものは何ですか。(複数回答可) /1,188

選択肢	回答数	選択率
1. 相談支援窓口の拡充	371	31.2%
2. アウトリーチの強化	396	33.3%
3. 情報アクセシビリティの強化	293	24.7%
4. 障害福祉サービスの質等の向上	661	55.6%
5. 福祉人材の確保	399	33.6%
6. 施設の整備	214	18.0%
7. 理解促進・差別解消	336	28.3%
8. 地域生活の支援	442	37.2%
9. 分からない	92	7.7%
10. 特にない	71	6.0%
未回答	25	2.1%

問3. 市手当がなくなることによる家計への影響についてどう感じますか。 /1,188

選択肢	回答数	割合
1. 特に影響はない	116	9.8%
2. 影響はあるが、就労時間の延長等により収入を確保することができる	18	1.5%
3. 影響はあるが、生活費をやりくりすることで対応ができる	451	38.0%
4. 影響があり、生活が成り立たなくなる	468	39.4%
5. 分からない	121	10.2%
未回答	14	1.2%

問4. 現在、あなたの生活費等に充てている収入は何ですか。(複数回答可) /1,188

選択肢	回答数	選択率
1. 一般企業等での就労(一般就労)による収入	195	16.4%
2. 障害福祉サービス事業所(作業所)での労働(福祉的就労)による収入	75	6.3%
3. 年金(老齢年金、障害基礎年金)等	781	65.7%
4. 同居する家族の収入	385	32.4%
5. 別居する家族からの援助	52	4.4%
6. 生活保護費	155	13.0%
7. その他	61	5.1%
未回答	4	0.3%

問5. 1箇月当たりのあなたの全収入(同居されている場合は世帯の収入。手当や生活保護費を含む。)はどれくらいですか。

/1,188

選択肢	回答数	割合
1. 5万円未満	81	6.8%
2. 5万円～10万円未満	267	22.5%
3. 10万円～20万円未満	439	37.0%
4. 20万円以上	357	30.1%
未回答	44	3.7%

問6. 誰と暮らしていますか。(複数回答可)

/1,188

選択肢	回答数	選択率
1. ひとりで暮らしている	289	24.3%
2. 親(配偶者の親を含む)	290	24.4%
3. 配偶者・パートナー	469	39.5%
4. 兄弟・姉妹	99	8.3%
5. 子(成人)	156	13.1%
6. 子(未成年)	76	6.4%
7. その他の御家族・友人	25	2.1%
8. グループホーム等で暮らしている。	61	5.1%
未回答	8	0.7%

問7. 福祉サービスを利用していますか。

/1,188

選択肢	回答数	割合
1. 利用している	621	52.3%
2. 利用していない	542	45.6%
未回答	25	2.1%

問8. 問7で「2 利用していない」とお答えの方にお聞きします。
福祉サービスを利用していない理由はなんですか。(複数回答可)

/542

選択肢	回答数	選択率
1. 必要ない	130	24.0%
2. 利用したい福祉サービスがない	93	17.2%
3. 利用できる福祉サービスがない	58	10.7%
4. どうやって利用すればよいか分からない	167	30.8%
5. どんな福祉サービスがあるか分からない	238	43.9%
6. その他	43	7.9%
未回答	39	7.2%

問9. 市の相談窓口やその他の相談窓口を利用していますか。

/1,188

選択肢	回答数	割合
1. 利用している	571	48.1%
2. 利用していない	556	46.8%
未回答	61	5.1%

問10. 問9で「2 利用していない」とお答えの方にお聞きします。
市の窓口やその他相談窓口を利用していない理由はなんですか。(複数回答可)

/556

選択肢	回答数	選択率
1. 相談する必要がない	147	26.4%
2. 利用したい窓口がない	60	10.8%
3. どこにあるか分からない	99	17.8%
4. どうやって利用すればよいか分からない	202	36.3%
5. どんな相談窓口があるか分からない	251	45.1%
6. その他	52	9.4%
未回答	60	10.8%

アンケートの各設問(問 1,4, 8, 10, 11)における「その他」の回答内容

- ※ 「その他」を選択していない方についても、その他回答欄に記載があった意見は含みます。
- ※ 記入欄に複数の意見を記載いただいたものは、それぞれの意見を個別に集計しています。

問1 この調査票に記入していただくのはどなたですか

家族 6件
支援者等 1件

問4 現在、あなたの生活費等に充てている収入は何ですか

就労 16件
預貯金 12件
各種手当 10件
各種保険 6件
年金 5件
家族等の援助 5件
不動産収入 3件
投資信託 1件
その他 7件

問8 福祉サービスを利用していない理由

家族と同居やまだ健康など、今は困っていないが将来は必要 25件
入院、病気など医療サービスを利用 17件
利用できるサービスが分からない、費用が不安 12件
対人関係が苦手など自宅から出られない 10件
体調不良、動けない、意欲がない 6件
障がいの程度により利用できるサービスがない 1件

問10 市その他の相談窓口を利用していない理由

今は相談の必要がない 22件

すでに介護保険や福祉サービスを利用している 21件
相談の場所、時間帯、交通手段等の関係で利用できない 20件
解決に至らなかった経験がある、相談に期待できない 14件
入院している、体調が悪い 11件
相談事やサービスがわからない 8件
対面での話や対人のコミュニケーションが困難 5件
サービスがない、足りない、空きがない 4件

問11 自由意見

障害者施策の要望、提案 285件
福祉手当の廃止は、理解しがたい、不安、継続を希望 255件
福祉手当の廃止は、非常に困る、反対 140件
福祉手当の廃止は、残念、仕方ない 73件
障害者施策の見直し及び転換の取組は、理解・賛成、必要 66件
医療費助成の見直しは、困る 45件
その他 109件